

いつでも、どこでも、簡単に、手続きできる行政サービスを実現し、市民の満足度を高めるとともに、行政のワークスタイルを変革し、事務の効率化を進めます。

デジタル
基盤の整備
＜行政のデジタル化＞

- 地域情報通信基盤（光ケーブル網）の適正管理と活用
- マイナンバーカードの利活用拡大
- 自治体標準システムの共通化・標準化への対応
- 各施策展開に係る適切なAI・ICT等のデジタルツールの活用
- マイナポータル「ぴったりサービス」を活用した電子申請の推進
- 行政手続きのデジタルツールを活用した電子申請、アンケート調査の推進
- 自治体窓口や公共施設のキャッシュレス化促進
- SNS等を活用した情報発信や人材・物件マッチングの推進
- 生活様式の変化への対応や遠隔地対応のため、ビデオ会議システム等を活用した相談の拡大
- 会議のペーパーレス化、テレワークの適切な活用
- 市保有情報のオープンデータ化による公開拡大
- 統合型GISへの対応促進

様々な分野へのICTの活用により、ライフステージに応じた多様で快適な暮らしをめざします。また、スマート化により産業分野等の効率化や持続的発展を図ります。

デジタル
基盤の整備
＜暮らしや
産業分野等の
デジタル化＞

- 事業者のキャッシュレス決済導入支援
- オンライン遠隔診療の研究推進
- GIGAスクール構想の推進
- e-スポーツの研究推進
- 地域公共交通の調査研究
- ICTやオープンデータを活用した産業分野のDX化
- SNS等を活用した情報伝達

デジタル技術を活用できるよう、人材の育成や確保を図り、必要な情報やサービスにつながるネットワークづくりを支えます。

デジタル
人材の
育成・確保

- DX人材育成研修の展開
- 情報セキュリティ教育の推進
- 民間企業との共創、民間人材（アドバイザー）の活用促進

国や県、協力企業、また自治会等団体をはじめとする関係機関との連携を図り、誰もが安全安心にデジタルの恩恵を受けることができる環境を整えます。

誰一人
取り残され
ないための
取組

- 高齢者等を対象とした教室の開催
- 職員等出前講座の実施
- サービスの使いやすさ（UI）、使い心地の良さ（UX）の実現、利用者目線に立った利活用性（アクセシビリティ）への配慮
- 青少年の安全・安心なインターネット利用を推進